

和歌山病院での実習を終えて



松本 明子

二日間ポリクリ実習の一環としてお世話になりました。

結核病棟に立ち入ったのも、N95 マスクをつけたのも初めてで、大学病院とは違う雰囲気新鮮でした。結核についてこれほど時間をかけて教えていただいたのは今までに無く、空気感染する感染症として記憶していたくらいでしたが、感染様式、病態、感染対策の意義、正しい感染対策について深く知ることができました。祖母の話などを聞いていると結核が確実に死ぬ病気だったころの恐ろしいイメージや過度な恐怖感を持ってしまいましたが、認識がずれていたと感じます。X線を見るときも和歌山病院で教わったこと考えたことが自然に思い出されて楽に読めるようになりました。

院長がご飯に連れて行ってくださったときも、御坊のいろいろな話など聞かせていただき、オチもついていてユーモラスで御坊愛のある先生だと感じました。旧寮の宿舎も実習もご飯も最高の二日間でした。最後に頂戴した三鈴の松の葉は国家試験合格を願って名札に入れております。大変お世話になり、ありがとうございました。